

Revinage

バイオレチノール（植物由来のレチノール類似成分）

- レチノールはアンチエイジング成分として有名ですが、光、紫外線に不安定であり、使用や処方の際に様々な懸念点がある。
- バイオレチノールのRevinageは、光に安定で、レチノールと同等の効果が期待できる成分。
- レチノールが作用するレチノイド受容体に偽作用する植物を探索し、製品化。
- 油性エキス／ECOCERT・COSMOS認証



CHEMYUNION
Inspiring Innovation

1. 表示名称

製品名	主な成分表示名称	INCI名	中文INCI
Revinage	コシロノセンダングサエキス	Bidens Pilosa Extract	三叶鬼针草（BIDENS PILOSA） 提取物

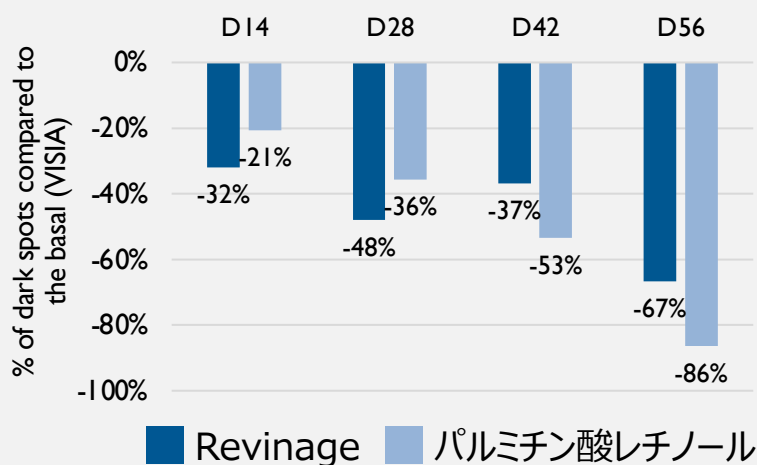
2. 期待される効果効能

- 抗酸化／抗炎症／オイルコントロール
- メラニン産生抑制／アンチエイジング



3. 製品の機能性

■ 臨床試験（シミの改善）

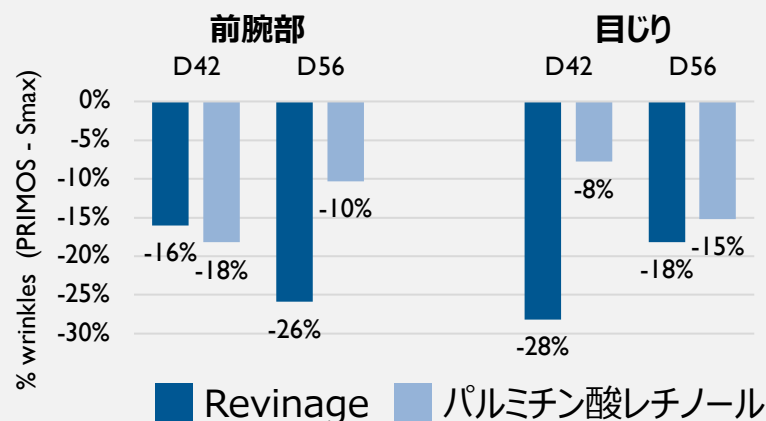


左図、左下図の臨床試験での結果は、下記の条件で実験を行った。

- ・対象者：40名ボランティア(35～55歳)
- ・試験体：2% Revinage あるいは、0.3% パルミチン酸レチノールの含有クリーム
- ・期間と回数：1日2回、56日間毎日、顔(片側)と前腕に塗布

パルミチン酸レチノールと同様に肌のシミ、シワの改善効果があることが分かった。他のデータでも、肌の弾力性や肌のキメの向上に繋がる結果を得ることができている。ご興味ある方はご連絡ください。

■ 臨床試験（シワの改善）



■ 安定性試験(HPLCで確認)

下記の条件で、Revinageとレチノール純品の分解度を試験した。

	Revinage	レチノール
光分解 (UV照射, 6hr)	8% 分解	54% 分解
酸化分解 (H ₂ O ₂ ; 3%, 15hr, 30℃)	3% 分解	100% 分解

お問い合わせ先：東亜化成株式会社
(本社住所) 大阪市中央区高麗橋3-4-10
TEL: 06-6201-5131/ Mail: toa@toakasei.com